

DSM、バイオテクノロジーセンターをオランダに新設

バイオ関連技術を集積し、持続可能性に貢献するイノベーション創出を目指す

ライフサイエンスとマテリアルサイエンスのグローバルカンパニーである DSM は、食品、栄養素、飼料、燃料、医薬品、バイオ由来素材など幅広い分野での貢献が期待されるバイオ関連技術の強化を目的に、最先端の研究開発拠点『the Rosalind Franklin Biotechnology Center』をオランダのデルフトに開設しました。DSM では、2013 年より 1 億ユーロを投資してオランダにおける R & D 機能を強化しており、本センターはその計画の一環として設立しています。

本センターでは、まず砂糖の代替品ステビアの甘味成分である発酵性ステビオールグリコシドの生産技術や、植物の非可食部分を植物性タンパク質に転換する技術の開発等を進めていく予定です。

発酵性ステビオールグリコシドは、食品や飲料における世界的な砂糖不使用の流行により需要が増えており、DSM の発酵技術が、高純度、高品質なステビオールグリコシドの安定生産を可能にします。また、タンパク質も食品素材として世界的に需要を伸ばしており、食用油の抽出後に大量に廃棄されている菜種やキャノーラの非可食部から植物性タンパク質を生産する DSM の技術は、食品の安定供給に加え廃棄物処理の問題など様々な地球規模の課題を解決します。

設立場所であるデルフトは、150 年近く前から発酵技術やバイオテクノロジーに関する研究が盛んな土地として知られています。DSM では、デルフトをバイオテクノロジーの重要拠点として位置づけしており、フードスペシャリティーズの本部や、抗生物質の中間体や酵母エキスの生産拠点を設けているほか、食品関連の用途開発センターを開設し、バイオ発酵に関する最先端のパイロットプラントをパートナー企業と共同設置するなど、長年にわたって投資を続けてきました。トウモロコシの非可食部からバイオエタノールを生産するための酵母・酵素技術もデルフトで生まれています。

本センターの設置は、このデルフト拠点をより一層強化するものです。One DSM のスローガンのもと 27 ヶ国から 400 人以上の研究者が集まり、バイオ関連技術を集積することで、部門をまたがる幅広い領域でイノベーションを創出し、栄養豊富な食品の安定供給やバイオ燃料の普及促進といった持続可能性への貢献を加速していく考えです。

本リリースに関するお問合せ先

ディー・エス・エム ジャパン広報事務局（アズ・ワールドコム ジャパン株式会社内） 担当：水谷
TEL：03-5575-3221 / e-mail：atsutake@w-az.co.jp

ディー・エス・エム ジャパン 株式会社 担当：大木
Tel: 03-5472-1866 / e-mail：Nahoko.ohki@dsm.com

<参考資料>

DSM 社 CEO 兼取締役会長 Feike Sijbesma (フェイク・シーベスマ) のコメント；

新設したバイオテクノロジーセンターは、全ての人々に栄養豊富な食品を供給すること、石油依存型社会から再生可能なバイオ燃料を用いる循環型社会へと転換することといった社会的な課題に対するソリューションを DSM の研究者が生み出す場所です。イノベティブな環境の中で、そして、科学的、学術的、そして商業的に 150 年近い歴史を持つデルフトという場所で、DSM のバイオセンターがこのような社会的な課題の解決を促進していきます。

デルフトの歴史と現在

デルフトとバイオテクノロジーの歴史は、1869 年に酵母などの製造会社である the *Nederlandsche Gist en Spiritusfabriek* 社が設立されたことから始まりました。以来、生産菌株や、第二次世界大戦より大勢の命を救ったペニシリンの大量生産、天然の抗真菌薬として食品・飲料の防腐剤に広く用いられたナタマイシン、体質的に乳製品を上手く消化できない乳糖不耐症の方でも栄養豊富な乳製品を摂取できるようにする酵素など多くのイノベーションが生み出されています。

現在は、DSM とデルフト工科大学、デルフト市、南ホラント州によって the Biotech Campus Delft が設立され、様々な支援体制のもとバイオテクノロジーの研究が促進されており、バイオテクノロジー開発の世界的な拠点として国際的に認められています。なお、この度設立した DSM のバイオテクノロジーセンターは、the Biotech Campus Delft の中心に位置しています。

センターの命名由来

本センターの名称『the Rosalind Franklin Biotechnology Center』は、バイオテクノロジーのパイオニアである Rosalind Franklin 氏（1920-1958）に敬意を表して命名しました。同氏は、38 年という惜しくも短い人生の中で、DNA の化学構造の解明をはじめ現代バイオテクノロジーのベースとなる多くの偉大な発見をされた研究者です。また、女性である同氏の名を冠することで、全ての女性研究者に敬意を表したいと考えています。

DSM – Bright Science. Brighter Living.™

DSM 社は、科学をベースとして健康、栄養、材料分野で活躍しているグローバル企業です。ライフサイエンスとマテリアルサイエンスにおける独自の技術を組み合わせることで、経済的繁栄、環境問題への取り組み、そして社会の発展を促進し、DSM と関わる全ての人々にとって持続可能な価値を創造します。また、DSM は食品や栄養補助食品、パーソナルケア、飼料、医療機器、自動車、塗料、電気・電子機器、ライフプロテクション、代替エネルギー、バイオベース素材などのグローバル市場において、顧客企業の業績向上・維持に貢献できる革新的なソリューションを提供します。年間の純売上高はおおよそ 100 億ユーロ、社員数は 25,000 名で、Euronext Amsterdam に上場しています。詳細については www.dsm.com をご覧ください。

* 本リリースは 2017 年 4 月 3 日に DSM 社から発表されたプレスリリースを抄訳したものです。